

福 祉 文 教 常 任 委 員 会

1. 日 時 平成 29 年 3 月 7 日 (火)
午後 4 時 31 分 開会 午後 4 時 34 分 閉会
平成 29 年 3 月 8 日 (水)
午前 9 時 30 分 開会 午前 11 時 30 分 閉会
2. 場 所 第 3 委員会室
3. 出席委員 宮橋勝栄委員長、浅村起嘉副委員長、木下裕介委員、吉本慎太郎委員、川崎順次委員、浅野清利委員、灰田昌典委員
4. 欠席委員 なし
5. 委員会の議題
 - 《予防先進部》
 - 【市民病院】
 - 〈報告事項〉小松市民病院のインフルエンザ受診状況について
 - 【長寿介護課】
 - 議案第 26 号 小松市介護保険条例の一部を改正する条例について
 - 議案第 27 号 小松市指定地域密着型サービスの事業の人員，設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について
 - 〈報告事項〉平成 28 年度第 2 回小松市介護保険事業計画等策定委員会の報告について
 - 《ふるさと共創部》
 - 【市民協働課】
 - 〈報告事項〉こまつやさしいまち推進プラン（案）パブリックコメントの募集について
 - 〈報告事項〉観光地（栗津温泉）のバス待ち環境整備について
 - 《市民福祉部》
 - 【こども家庭課】
 - 議案第 25 号 小松市立保育所条例の一部を改正する条例について
 - 報告第 1 号 専決処分の報告について
 - 〈報告事項〉小松市立中海保育所民営化事業優先交渉権者の選定・決定について
 - 〈報告事項〉小松市立蓮代寺保育所民営化事業優先交渉権者の募集について
 - 【ふれあい福祉課】
 - 〈報告事項〉臨時福祉給付金について
 - 《教育委員会》
 - 【図書館】
 - 〈報告事項〉小松高生による「ビブリオバトル風読み聞かせ」について
 - 【学校教育課】
 - 〈報告事項〉小松市学校給食調理等業務委託について
 - 【青少年育成課】
 - 〈報告事項〉小松市成人式における募金活動について
6. 委員長報告の要旨

■議案第 26 号 小松市介護保険条例の一部を改正する条例について

所得の状況に応じて負担する介護保険料の算定において、これまでは地方税法上の合計所得金額を所得指標としていたところですが、介護保険法施行令が一部改正され、土地の売却収入等を所得とみなさないよう、所得指標の見直しが行われました。本市においては、施行時期を 1 年前倒しし、平成 29 年度から施行することとあります。

北陸新幹線事業を進めていく中で、市民生活に大きく影響してくる案件であることから、関係機関と連携し、市民の問い合わせに丁寧に対応するよう求める意見が出されました。

■議案第 27 号 小松市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について

介護保険法の改正に伴い、今年度から、定員 18 人以下の小規模な通所介護事業所が地域密着型サービスに移行したところとありますが、今回、人員や設備、運営に関する基準を条例に追加することとあります。

事業所の指定及び指導監督権が県から市に移管されたものであり、地域特性等を加味しながら、事業所に対する適切な指導を期待するものであります。

■いきいきシニアこまつ推進プランによりますと、75 歳以上で介護認定を受けていない人、いきいきシニア率は 67.2% で、目標値とは開きがあります。今後、地域を主体とした取り組み、仕組みづくりを積極的に進めるなど、新しい福祉の在り方を構築していき、本市が掲げる 2025 年いきいきシニア率 75% という重要な目標の達成を求める意見が出されました。

■公立保育所民営化事業の優先交渉権者の選定について

公立保育所の民営化に向け、優先交渉権者の募集及び選定を順次進めていくとありますが、優先交渉権者の選定過程及び協議内容については、広く市民に開かれるべき内容であるため、情報公開に努めるよう求める意見が出されました。

■小松市立図書館の新たな試みについて

高校生による「ビブリオバトル風 読み聞かせ」と題し、読み手も聞き手も参加し楽しめる新しい試みを行うとあります。お薦めの本を紹介し合う「書評合戦 ビブリオバトル」を、今後、中学校から小学校にも広げていきたいとあり、評価すべき試みであります。

図書離れがすすむ中で、様々な機会を捉え、幼い頃から本に親しむ、触れるための一層の工夫を求める意見が出されました。

■小松市学校給食調理等業務委託について

現在、市内の小中学校 3 校において実施している民間事業者への業務委託において、地産地消をすすめ、衛生面・アレルギー対応を考慮した職員の増員などを実施しており、委託事業の検証において、良好な評価であり、来年度には新たに 3 校を加え、合計 6 校で委託業務を実施することとあります。平成 30 年度には新たに 4 校、それ以降も条件が整った学校から段階的に民間事業者をプロポーザル方式により選定することとあります。

今後とも、現在取り組んでいる食品ロスの低減やアレルギー対応等の課題を捉え、業務委託の検証を行い、より良い業務委託につなげていくよう期待するものであります。

■児童生徒の通学時の安全対策について

芦城小学校周辺の道路において発生した事故についてであります。今回の事故では、幸い、けが人もおらず、物が損傷したのみに終わりましたが、この道路については、双方向道路としては

道幅が狭く、以前より危惧する声があったと聞いております。

また、市内において下校中の児童の連れ去り未遂があり、保護者等から心配の声が上がっております。犯罪の抑止と事故後の検証の手だてとして「防犯カメラの設置」についての意見が一部の委員よりありました。

今回の事故等を教訓に、善後策として様々な視点から、通学路等における児童生徒の安全対策を講じるよう求める意見がありました。